

令和7年度デジタル人材育成研修実施業務委託に係る公募型プロポーザル  
評価項目及び評価基準（提案等に関する評価）

評価方法：提案書の内容を評価する。評価の採点は、次に掲げる基準に照らし合わせて行う。

（下表の評価基準に別途明示している場合は、表中の基準により採点する。）

- A：当該項目に関して特に優れている（各項目の配点×1.00）
- B：AとCの中間程度（各項目の配点×0.75）
- C：当該項目に関して優れている（各項目の配点×0.50）
- D：CとEの中間程度（各項目の配点×0.25）
- E：要求水準を満たしている程度（各項目の配点×0.00）

得点算出方法：各評価項目（中）の配点に上記の評価係数を掛けて得点を算出する。

評価項目（大）	評価項目（中）	評価基準	配点	評価	得点	得点小計
1 業務実施方針	1 研修実績	1 国又は地方公共団体を契約相手方とする研修の受託実績は十分か。なお、最大3件までを評価の対象とする。 ※本業務で実施する研修と同様の研修の実績1件につき4点、その他D×関連研修の実績1件につき2点とする。ただし、10点を上限とする。	10			0
	2 実施体制	1 業務に当たる人員の数、当該人員が有する知見・経験等、人員体制や責任の所在が明確に記述されているか。	5			
		2 本業務の実施にあたり、本市と貴事業者（講師を含む）との間で円滑な意思疎通が可能な実施体制がとられているか。	5			
	3 業務スケジュール	1 要求水準書を踏まえて、実現可能で効果的なスケジュールとなっているか。	5			
2 企画(研修)に関する内容	1 業務内容 【データ利活用研修 (分析演習編)】	1 該当の研修の目的を踏まえて、当該目的を効果的に達成するための研修プログラムとなっているか。	20			0
		2 実施する研修に対して、適切な講師を選任しているか。	15			
	2 業務内容 【ITパスポート研修】	1 研修の内容は、当該研修の目的に照らして適切であるか。	20			0
		2 実施する研修に対して、適切な講師を選任しているか。	15			
3 その他の要件	1 追加提案等	1 追加提案その他アピールする点がある場合、本市職員の能力向上に資する有益な内容となっているか。	5			0
合計得点						100
選定委員5人計						500